農業試験場水稲試験圃の生育状況(含和6年)

農業試験場八重森圃場(標高334m)

調査時期	調査項目	あきたこまち			コシヒカリ				風さやか				
H/-Q.11 Q.77-		前年 (R5)	平年	本年 (R6)	平年差	前年 (R5)	平年	本年 (R6)	平年差	前年 (R5)	平年	本年 (R6)	平年差
移植後	主程葉数(枚)	6. 4	6. 3	6. 4	+0. 1	6. 2	6. 4	6. 4	0. 0	6. 5	6. 2	6. 3	+0. 1
20日	草 丈 (cm)	28	26	28	108%	31	29	29	100%	28	27	27	100%
	茎 数 (本/m²)	151	213			115	233		83%			229	115%
移植後	主稈葉数(枚)	7. 5	8. 0	8. 1	+0. 1	7. 5	8. 2	8. 2	0. 0	7. 5	7. 7	8. 2	+0. 5
30目	草 丈 (cm)	37	35			38	38		105%	32	30		115%
	茎 数 (本/m²)	425	427	433			474	475	100%		427	543	127%
移植後	主程葉数(枚)	9. 3	9. 4	9. 3					-0. 1	9. 5			
40目	草 丈					9. 5	9. <u>5</u> 51	9. 4			9. 4	9. 4	+0.0
	(cm) 茎 数	45 640	47 612			45 503	644	54 649	107% 101%		683	46 728	114%
幼穂	(本/m²) 期 日												107%
形成期	(月 日) 期 日	7/7	7/7	7/7		7/13	7/12		-1	7/17	7/17	7/14	-3
出穂期	(月 日) 期 日	7/28	7/27	7/25	-2	8/6	8/5	8/3	-2	8/7	8/8	8/6	-2
	(月日) 稈 長	8/31	9/7	9/1	-6	9/12	9/15	9/9	-6	9/15	9/21	9/14	-7
	(cm) 穂 長	89	85	85	100%	93	95	98	103%	80	82	81	98%
成熟期	(cm) (cm) 想数	18. 5	18. 5	19.8	107%	18.8	18. 7	19. 1	102%	17. 5	17. 4	18. 1	104%
	(本/m²)	537	482	440	91%	473	475	431	91%	449	465	416	89%
	玄 米 重 (kg/a)	62. 1	66. 3	63. 4	96%	59.8	63. 5	57.8	91%	69. 9	71.8	67.8	94%
	千粒重 (g)	21. 0	21. 6	22. 1	102%	21. 1	21.3	22. 0	103%	21. 1	22. 1	22. 7	103%
	総籾数 (粒/㎡)	40, 558	38, 512	35, 585	92%	39, 651	41, 038	33, 339	81%	38, 349	42, 281	36, 344	86%
	登熟歩合 (%)	80. 2	81. 8			75. 4	75. 8	82. 4	109%	78. 3	77. 6	84. 8	109%
The Head	登熟籾数 (粒/㎡)	29, 464	31, 289	30, 852		29, 916	32, 234	27, 471	85% 华众 弘		32, 411	30, 819	95%

平年値は平成29年~令和5年の収量の最大、最小年を除く7中5年の値。籾数、登熟歩合、登熟籾数の平年値は平成30年~令 和5年の平均値

移植日: 令和6年5月20日、苗質: 中苗、移植法: 1株3本手植え、栽植密度: 22.2株/㎡ (30cm×15cm)

苗丈(cm)および葉齢(L):「あきたこまち」18.7 3.6 「コシヒカリ」18.9 3.3 「風さやか」18.0 3.6 <概要>

移植後20日の生育

主稈葉数は3品種ともにほぼ平年並。草丈は「あきたこまち」が平年より長く、「コシヒカリ」「風さ やか」は平年並。茎数は「あきたこまち」、「コシヒカリ」は平年より少なかったが、分げつ旺盛な 「風さやか」では多かった。

移植後30日の生育

主稈葉数は3品種ともに平年並~やや多い。草丈は3品種とも平年より長い。茎数は「あきたこまち」、「コシヒカリ」で平年並に回復し、「風さやか」では平年より3割程度多かった。これは、移植 後21~30日の高温により分げつ発生が促されたことによると考えられた。

移植後40日の生育 主稈葉数は3品種ともに平年並。草丈は3品種とも平年より長かった。茎数は「あきたこまち」、「コ シヒカリ」で平年並で、「風さやか」では平年よりわずかに多かった。

幼穂形成期

幼穂形成期は平年に比べ「あきたこまち」は同日で、「コシヒカリ」は1日早く、「風さやか」では3 日早かった。

出穂期

平年に比べ全ての品種で平年より2日早かった。

成熟期

平年に比べ「あきたこまち」「コシヒカリ」で6日、「風さやか」で7日早い。稈長は全ての品種で平

年並み、穂長は全ての品種で平年より長く、穂数は全ての品種で平年より少ない。

収量

玄米重は全ての品種で平年より少なく、千粒重は全ての品種で平年より重い。

収量構成要素

籾数は、全ての品種で平年より少なかった。登熟歩合は全ての品種で平年より高かった。登熟籾数は

「あきたこまち」で平年並み、「コシヒカリ」「風さやか」で平年より少なかった。

<参考>気象概況(アメダス長野観測値)

期間		登熟積算気温		
		平均気温	日照時間	
		$(^{\circ}\!\mathbb{C})$	(hr)	
移植直後~10日		+0.3	+0.4	
移植後11~20日		-0.3	+0.1	
移植後21~30日		+2.6	+3.3	
移植後31~40日		+0.6	-0.3	
移植後31日~幼穂形成期	あきたこまち	+1.3	+0.5	
	コシヒカリ	+1.3	-0.5	
	風さやか	+1.3	-0.7	
幼穂形成期~出穂期	あきたこまち	+1.0	-1.5	
	コシヒカリ	+0.9	-0.3	
	風さやか	+1.2	-0.1	
出穂期~成熟期	あきたこまち	+1.6	+0.0	1, 051
	コシヒカリ	+1.9	+0.1	1,013
	風さやか	+2.3	+0.3	1,064